



# きたがた 議会だより

No.174

令和元年5月1日



桜満開～紺碧の空とハイタウンを背景に～

## Contents

第2回町議会定例会開催される.....	2
一般質問.....	9

- 発行 北方町議会
- 編集 議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町長谷川1丁目1番地 TEL(058)323-1117
- URL <http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

# 平成31年第2回定例会開かれる

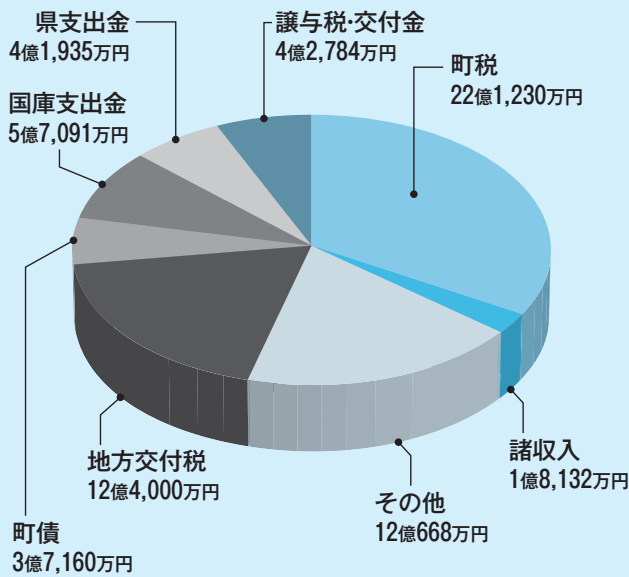
2月28日～3月15日、平成31年第2回定例会を開き、町長提出の人事案件1件と条例・予算などの議案22件を審議・決定しました。  
一般質問は6人の議員により行われました。

## 円グラフで見る平成31年度一般会計予算

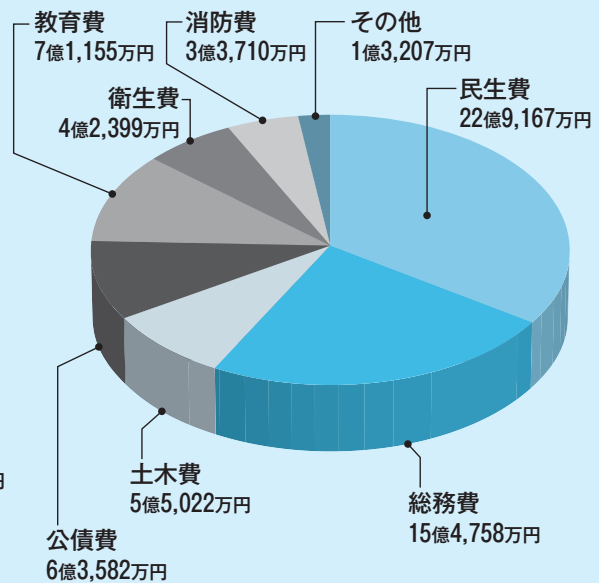
# 北方町一般会計予算 …66億3,000万円

前年度より1,200万円の増額（前年度比0.18%増）

歳入



歳出



## 平成31年度 特別会計・事業会計の当初予算額

会計名		31年度	30年度	前年度比
特別会計	国民健康保険	18億2,027万円	19億1,500万円	▲4.95%
	後期高齢者医療	2億 819万円	1億9,786万円	5.22%
	南東部開発事業会計	14億 20万円	12億9,450万円	8.17%
	下水道事業会計	6億9,672万円	7億 69万円	▲0.57%
上水道事業会計		2億3,179万円	2億5,641万円	▲9.60%
計		43億5,717万円	43億6,446万円	▲0.17%

※各会計の金額は千円単位で四捨五入して表示している為、合計とずれが生じます。



## 戸部町長 提案説明要旨

定例会の開会にあたり、戸部町長から新年度予算を初めとした諸議案の提案説明がありました。新規事業及び主な事業については、以下のとおりです。

### 新規及び主な事業

#### 地域公共交通

岐阜バス大野穂積線の快速運行開始に必要な予算を計上します。また、『高齢者タクシー料金助成制度』について、利用実績を踏まえながら制度内容の見直しを検討し公共交通の充実を図ります。

#### 福祉健康関係

子ども、高齢者、障がい者、性的少数者など、様々な立場の人が、地域・暮らし・生きがいを共に創り高め合うことができる「地域共生社会」の実現を目指し

地域福祉を推進します。また、第三期地域福祉計画を策定します。

#### 障がい福祉事業

誰もが当たり前の暮らしができるよう、障害者施策の充実強化に努めるとともに、国が進めている「障がい者基幹相談支援センター」設置に向けて、調査研究に取り組みます。

#### 介護保険事業

今後ますます増加する認知症の人とその家族が安心して暮らし続けられるために、QRコードを活用した行方不明者の保護情報共有サービスの導入や交通事故等に対する賠償責任保険の町費負担による加入などを進め、認知症施策の充実を図ります。

#### 子育て支援事業

今年10月から幼児教育・保育の無償化が予定されて

おり、多様化する保育ニーズに対応するため量的確保と質的改善に努めます。また、放課後児童クラブ施設の建設及び第二期子ども・子育て支援事業計画を策定します。

#### 保健事業

「子育て世代包括支援センター」の機能強化に努めます。乳幼児期の健診結果を全国統一の電子システムに記録し、市町村間で引き継がれる仕組みにして、受診を一元化するためのシステム改修をします。また、風しんの抗体検査や予防接種を拡充して、先天性風しん症候群の予防に努めます。

#### 防火・防災対策

30年度更新したハザードマップ及びハンドブックにより「自助」「共助」の更なる普及を図るとともに、迅速かつ的確な災害対応の実施に向けて災害体制の見直し等に取り組みます。

#### 学園構想の推進

2023年の開校を目指す「北方学園構想」について、新年度は北方学園開校準備委員会を設置して、これまで協議してきた学校構想検討委員会での協議内容を踏まえ、教職員、教育委員会事務局など関係機関と緊密に連携しながら「だれもが安心して学び合える学園」の実現に向けた具体的な協議を進めます。また、給食調理場も含めた学園構想全体の設計施工監理業務の予算を計上しています。

#### 教育内容の充実

外国籍児童生徒の増加に対応するため、小型音声翻訳機を導入し、教員やクラスメートとの円滑なコミュニケーションを図ります。さらに、スクールハートサポーターを継続して配置し、子どもの心に寄り添い、保護者からの相談にも対応できる体制を整えます。

#### 教員の勤務環境の改善

各校の電話に新たに留守番電話機能を付け、不要不急の要件に柔軟に対応できる体制を整えます。

#### 南東部開発事業

企業誘致エリア第二工区の進出企業との契約締結を初め、農工商の産業基盤整備と連携強化により、雇用の場の創出と地域経済の活性化を図り、持続可能な活力あるまちづくりを推進します。

また、岐阜関ヶ原線沿いの広域交流拠点エリアにおいては、「公民連携」の手法を取り入れ、活気ある広域交流拠点の実現に向け取り組みます。

# 条例関係

この議会では、1件の条例を廃止し、2件の条例を制定及び7件の条例の一部を改正しました。

## 防災行政無線通信施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

防災行政無線施設の設置場所を変更したことに伴うものです。

## 犯罪被害者等支援条例制定

犯罪被害者等の支援に関し、基本理念を定め、並びに町及び町民等の責務を明らかにするとともに、犯罪被害者等の支援に関する事項を定めることにより、犯罪被害者等に対する支援を推進し、もって町民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するためのものです。

## 職員定数条例の一部改正

消防職員の岐阜市消防への身分統一及び職員の定数配分の見直しに伴うものです。

## 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

長時間労働の是正のためのものです。

## 非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

義務教育学校開校に向けて具体的な教育目標等を協議するため学園開校準備委員会を設置するためのものです。

## 職員の給与に関する条例の一部改正

消防職員の岐阜市消防への身分統一に伴うものです。

## 森林環境基金条例制定

間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に要する経費の財源に充てるためのものです。

## 国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の納期を十期から九期に改正するものです。

## 町営プールの設置並びに管理に関する条例の廃止

町営プールを廃止するためのものです。

## 水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正

水道法等の一部改正に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件を変更するためのものです。

# 人事

## 教育委員会教育長の任命に同意

任期満了に伴い、名取康夫氏を教育委員会教育長に任命することに同意しました。

## 町道路線の認定

高屋西部土地区画整理事業による道路の管理移管及び開発行為による道路の帰属に伴い、19路線を認定するものです。

# その他

## 町道路線の廃止

高屋西部土地区画整理事業による道路の管理移管に伴い、5路線を廃止するものです。



# 委員会報告

3月議会において総務教育常任委員会には9件の議案が、厚生都市常任委員会には13件の議案が付託され、すべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。主な質疑は次の通りです。

## 総務教育常任委員会

町営プールの設置並びに管理に関する条例廃止

**問** プールの跡地利用は。

**答** すぐに取り壊す予定はないが、地元自治会などとも相談しながら、児童遊園も含めて検討していきたい。

## 一般会計予算

**問** バス乗車券助成の個人負担金が前年度より減少しているがその内訳は。

**答** 実績により個人負担金が少ない福祉アユカ対象者を多く見込んだため。



**問** KITAGATA清流フェス負担金増額の理由及び実施運営方針は。

**答** 清流フェスの運営費は約600万円必要であり、平成30年度は町制施行130周年記念として地元企業などから多額の協賛金をいただいたが、平成31年度は前年度同様の協賛金が見込めないため、負担金を増額した。また、実施運営方針については、これまでの音楽フェスに加え、子どもからお年寄りまでが楽しめる地域のまつりとして、実行委員会で企画運営していきたい。

**問** 公共交通事業に関連し岐阜バス大野・穂積線快速便の利便性は。

**答** 沿線市町で構成される2市2町公共交通協議会で利便性の向上・利用促進を図るため、継続的に協議していきたい。

**問** 防災行政無線の保守点検料に対して国の助成制度を活用できないか。

**答** 保守点検費用については助成は受けられない。

**問** 子ども会育成協議会補助金が減少している理由は何か。

**答** 子どもの人数の減少や保護者の意識の変化などから会員数が減少しているためである。地域のつながりを大切にするためにも、積極的に参加していただけるように今後も働きかけていく。

**問** ブックススタート事業の今後の内容変更は。

**答** 新年度も同じ本を配布

予定であったが、今後は皆さんのご意見を聞きながら検討したい。

## 厚生都市常任委員会

国民健康保険税条例の一部改正

**問** 納期回数の変更後個々の納付相談は。

**答** 今でも個々に対応させていただいており、今後継続して対応していきたい。

**問** 納期数の変更の周知は。

**答** 5月に町広報とハガキにて周知する。

## 一般会計予算

**問** 社会福祉総務費の補助金等の実績は。

**答** 障害者いきいき住宅改善助成事業補助金は、5年くらいで1件、身体障がい者補助犬飼育費補助金及び高額障害福祉サービス費は、近年実施件数はなし、行旅病死者等緊急扶助費は、30

年度2件の実績があった。

**問** 小中学生対象の乳幼児医療費助成金が町単費であることから県に財政支援措置の要望を働きかけているか。

**答** 町単独ではなく町村会で申し入れをしており、今後も粘り強く交渉をしていく。

**問** 南東部開発事業特別会計予算

**問** 開発区域周辺環境整備は。

**答** 計画をしている。

**問** 下水道事業特別会計予算

**問** 高屋西部土地区画整理事業地内の整備距離は。

**答** 下水道は、約4・9km、上水道は、約5kmである。



## 一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出それぞれ2億2,389万円を増額し、70億2,822万円としました。

### 〈主な歳出補正〉

財政調整基金積立金 ……………2億200万円  
 保険基盤安定繰出金 ……………1,736万円  
 障害者自立支援給付（介護給付） ……………500万円  
 利子償還金 ……………△686万円

### 〈主な財源〉

前年度繰越金 ……………2億7,241万円  
 国保軽減保険税負担金（国・県） ……………1,302万円  
 地方消費税交付金 ……………△5,500万円

## 国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出それぞれ3,659万円を追加し、19億5,465万円としました。

### 〈主な歳出補正〉

過年度国庫支出金精算金 ……………3,652万円

### 〈主な財源〉

保険基盤安定繰入金 ……………1,736万円  
 その他繰越金 ……………1,916万円

## 審議結果および各議員の表決（○…賛成 ×…反対）

### 第2回議会定例会

審議案件	議員名								
	村木	松野	三浦	杉本	安藤(哲)	安藤(巖)	鈴木	安藤(浩)議長	井野
平成31年度一般会計予算を定める	○	○	×	○	○	○	○	—	○
「本年10月からの消費税増税延期を求める意見書」提出を求める請願	×	×	○	×	○	×	×	—	×

### 第2回議会定例会（全会一致で可決された議案）

教育委員会教育長の任命同意	町道路線の廃止
防災行政無線通信施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	町道路線の認定
犯罪被害者等支援条例制定	平成30年度一般会計補正予算(第5号)を定める
職員定数条例の一部改正	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)を定める
職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	平成31年度国民健康保険特別会計予算を定める
非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	平成31年度後期高齢者医療特別会計予算を定める
職員の給与に関する条例の一部改正	平成31年度南東部開発事業特別会計予算を定める
森林環境基金条例制定	平成31年度下水道事業特別会計予算を定める
国民健康保険税条例の一部改正	平成31年度上水道事業会計予算を定める
町営プールの設置並びに管理に関する条例廃止	議員派遣について
水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正	

# 一般会計 予算に対する討論

修正案提案説明 三浦議員

小学校や幼稚園・保育園は地域のコミュニティの中心施設であり、その統廃合を考えるならば、地域住民への十分な説明を行うとともに、意見や要望を伺い、理解と納得を得ることが必要です。公共施設の統廃合について、町民の意見を求めようとしない学園構想には反対です。

学園構想の予算はおよそ25億円と言われています。お金がないから統廃合をしようと言いつつ、これほどの予算を使う計画で果たしていいのでしょうか。

北学園の配置計画では、北方小学校と中学校の間の町道が廃止されることとなります。この点でも十分な説明が行われたわけではありません。近隣住民の多くの方は未だに知らないことです。

計画では、最も建築年の古い北方小学校（50年経過）の東棟は改修を行い、一方でまだ使える西小

学校（36年経過）は廃止する予定です。

戦後73年間、中学校は1校のままでした。学園構想では中学生は2つの学園に分かれます。人口が増加している時代ならばともかく、今後子ども数の減少が予想される時代に、中学校を2つに分けることは必要なのでしょうか。

学園構想と施設の統廃合について町民のみなさまに説明を尽くし、理解と納得を得ることが真つ先に行うべきことだとして反対し修正案を提出します。

## 賛成討論

井野議員

31年度予算案は、限られた財源のなかで、効率化・適正化に十分配慮した予算の配分に努められています。新規の設計監理委託料5,860万円余は、県内においても先駆けて将来の北方町を担っていく子どもたちの能力を伸ばすため、町長肝いりの予算であり評価するところであります。町長はこの学園構想に不転の決意をもって臨むと明言をされており、そ

の姿勢に強い賛同の意を抱いたところ です。

本予算案に修正案が提出されましたが、指摘された件は、町長も学園構想に対する予算額の質問において、財政的な面を考慮して、ある程度幅を持って臨むと説明をしております。

この節は、給食調理場など老朽化した施設も含まれているので、予算措置をし、よい環境のなかでよい学園を創るため今後は、議会として十分検討しなければならぬと思っております。

今年度の予算編成は、負担金・



補助金などの経常経費のほか、放課後児童クラブ施設の新築などに教育関係の予算が多く見込まれています。これも「教育の町・北方町」に相応しいものであり評価できると思います。

以上、健全な財政運営を図るなかでの予算措置と認め、賛成いたします。

## 第1回 町議会臨時会

2月4日に第1回町議会臨時会が開催されました。

この議会では、町長提出の2議案が全会一致で可決されました。

### 財産の処分

南東部開発事業企業誘致エリア内の約4万4千㎡の土地を売却するものです。

### 下水道事業特別会計補正予算（第4号）

ふれあい水センター長寿命化事業三千三百万円を翌年度に繰越すものです。

## 行財政改革問題 特別委員会の報告

### 第6次行政改革大綱について

平成31年1月9日に委員会を開催しました。  
平成29年度の取組状況14項目の報告を受け、新規6項目を含めた20項目（総務課5項目、防災安全課1項目、税務課1項目、福祉健康課6項目、都市環境課2項目、上下水道課2項目、教育委員会3項目）の今後の方向の説明を受け審議しました。

## 議会改革推進 委員会の報告

平成31年3月5日に委員会を開催しました。

二つの団体で開催した「出前議会」の結果を報告し、そのうち3点を町長に要望することとしました。今後については、9月に議員選挙を控えているため選挙後に検討することとしました。



## 「出前議会」を開催

北方町議会基本条例の中の「議会報告会」は、近年開催されておらず、町民の意見を広聴する場が少なくなってきました。そこで、議会改革推進委員会において「出前議会」を開催することになり、前回に引き続き2つの町民団体に伺いました。

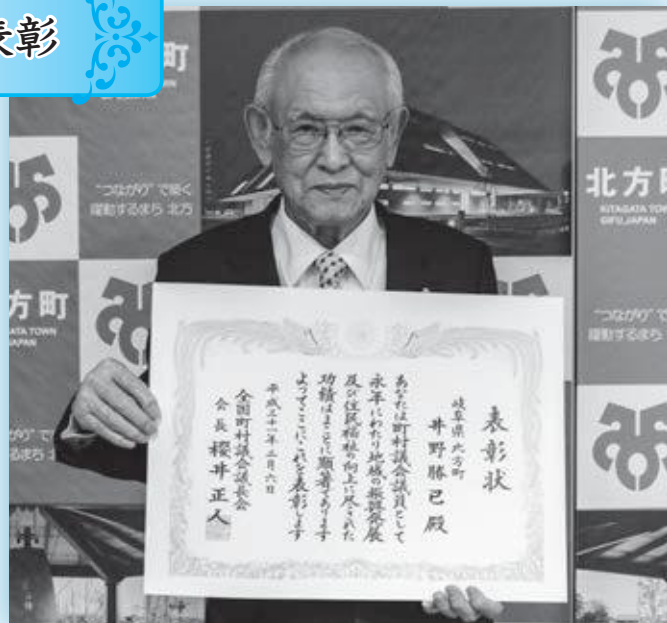
2月7日には、老人クラブ連合会に伺いました。南東部開発事業の件、河川公園の管理の件などの意見がありました。

2月19日には、PTA連合会に伺いました。学園構想の件、学校の衛生環境の件、議員と一般町民の関わり方が分からないなどの意見がありました。

以上の意見を踏まえて学園構想について、南東部開発事業について、学校の衛生環境についての3点を町に要望しました。

## 全国町村議会議長会表彰

永きにわたり町議会議員として、地域の振興発展に寄与された功績が顕著であることから、井野勝巳議員が全国町村議会議長会長から「自治功労者表彰（在職27年以上）」を受賞されました。





# 一般質問

## 6人の議員が町政を問う

3月の定例会では、6人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

質問の概要については、以下のとおりです。

なお、全文記録（議事録）は、ホームページに掲載しますのでご覧ください。

ページ	質問者(登壇順)	質問内容
10	井野 勝 已	糸貫IC完成に向けて、運動場加茂線の早期開通を要望する
		児童虐待と不登校への対応について
11	安藤 哲 雄	交通安全教室の改善について
		児童虐待について
12	松野 由 文	学校構想検討委員会の意見を受け、あらためて学園構想についての考えを問う
		北方町の実態に沿った学校づくりを
13	三浦 元 嗣	防災に関する情報を伝える工夫について
		不登校への対応について
14	杉本 真由美	健康ポイント事業の現状と今後の展開について
		フレイル予防対策について
		学校現場における「がん教育」について
15	村木 俊 文	上水道事業に官民連携手法を取り入れられないか
		下水道事業の経営について

議会の傍聴にお出でいただき、  
ありがとうございました。

◎2/28～3/15

傍聴された方 10名



**一般質問**は、住民から重大な関心と期待を寄せられている大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

## 糸貫IC完成に向けて、 運動場加茂線の早期開通を要望する



井野勝巳 議員

**問** 東海環状自動車道の整備により近隣の交通事情は大きく変わろうとしている。今後本巢市からの交通量は増えると思われる、町民の通勤・通学の利便性を図るために、運動場加茂線の早期開通は重要である。岐阜県や岐阜市に対して要請が必要と考えるが町長の考えは。

**答** 町長 運動場加茂線は、区画整理事業において整備され、平成22年4月より供用が開始されました。しかし、岐阜市側が未整備であるため、その事業効果は発揮されていません。

町としては、これまでも県や岐阜市に対して、様々な場で、整備について要望をしてきました。進展の兆しが見えない現状ですが、これからも粘り強く要望していきたいと考えています。



運動場加茂線（岐阜市との境界付近）

## 児童虐待と不登校への対応について

**問** 千葉県野田市の小学4年生の女児が父親から虐待を受け死亡した事

件は社会的な問題となっている。虐待防止には、学校、教育委員会、児童相談所の緊密な連携が必要と考えるが教育長の考えは。また、関連して以下のことを尋ねる。

- ① 不登校児童・生徒の数は。
- ② 不登校の実態調査をしているか。
- ③ 不登校児童の家庭訪問を随時行っているか。
- ④ いじめによる不登校生徒はいるか。
- ⑤ 義務教育学校になることによりいじめの長期化が懸念されるが、監視体制は万全か。

**答** 教育長

児童虐待根絶に向け、これまでも関係機関とは連携してきましたが、今後も緊密な連携を図ってまいります。

- ① 今年度、現段階で30日以上欠席者は、小学生4人、中学生21人です。
- ② 不登校の原因について、全て把握しています。友

人関係のトラブル、学力不振、無気力、いじめ、集団生活への不適応などです。

③ 家庭訪問を行っており、担任教師などが全ての児童・生徒と会い、虐待の有無についても確認しています。

- ④ いじめによる不登校生徒はいます。校長を中心とした全校体制で対応するとともに医師などにも関わっていたが、協議会や調査委員会なども設置し、対応に当たっています。
- ⑤ 小中学校の教職員が連携して対応に当たるため、いじめの早期発見や早期解決が見込まれます。実際に先進校では、いじめなど、生徒指導上の諸問題が激減したということを聞いています。

## 交通安全教室の改善について



安藤 哲雄 議員

**問** 交通安全教室において、救急車などの緊急車輛の対応を教えるように、指導を改善できないか。

**答** 教育課長  
現在、北方警察署や交通安全協会の協力を得ながら、各小学校で交通安全教室を行っています。交通安全教室では、交差点での安全確認や横断歩道の渡り方など、自分の命を自分で守る方法を学んでいます。今後は、緊急車輛への対応を含めた指導についても検討していきます。

**問** 中学生は、各々に自由な道で通学していると思われる。危険な状況を回避するためにも、小学校と同じく、中学校にも指定通学路を設けることはできないか。

**答** 教育課長  
中学校の通学路は、「北方町交通安全対策協議会」で定めています。今後も、決められた通学路を守り、安全に通学することができるよう、指導を続けていきます。



交通安全教室

## 児童虐待について

**問** 児童虐待の件数・児童相談所への通告件数は。

**答** 参事兼福祉健康課長  
平成29年度における児童虐待に関する新規相談は14件で、内訳は身体的虐待が3件、性的虐待が1件、心理的虐待が8件、ネグレクトが2件です。  
県中央子ども相談センターへ通告した件数は2件です。

**問** 虐待が疑われる長期欠席の子どもはいいるのか。  
**答** 参事兼福祉健康課長  
町でフォローしている案件の中では、該当はありません。

**問** 児童虐待があった場合、どのような手順で対応しているのか。

**答** 参事兼福祉健康課長  
児童虐待防止法等の改正により、市町村も第一義的な児童虐待相談の窓口となることが規定されています。  
町では、虐待に関する相談・通知を受けた場合、関係機関の協力を得ながら、ケースの緊急度や困難などを判断するための情報収集を行うなど適切な対応を行っております。更に、身に重大な被害が及ぶおそれがあるなど、立入調査や一時保護、専門的な判定、児童福祉施設への入所などの行政権限の発動を伴うような対応が必要と判断した場合には、県中央子ども相談センターへ通告・身柄を送致することとなります。併せて、事件性が高いものについては北方警察署へも連絡・通報を行っています。





松野由文 議員

学校構想検討委員会の意見を受け、  
あらためて学園構想についての考えを問う

**問** 学校構想検討委員会  
が終わり、今後どの  
ように進めていくのか。ま  
た、財政の健全化について  
の考えを尋ねる。

**答** 町長  
給食センターを含め、学  
園構想全体で予算総額25億  
円程度を見込んでいます。  
設計に当たり、極力財政的  
な負担は減らしつつも、真  
に必要なものをしっかりと  
整備していくことを基本と  
して臨みます。

今後の進め方ですが、学  
校構想検討委員会での意見  
書に基づき、議員各位、P  
TAの声、町民対話集会で  
の意見を参考にして、6月  
頃を目処に学園構想の基本  
方針を決定したいと考えて  
います。その後、開校準備  
委員会及び各専門部会を設  
置して、詳細な事項にまで  
踏み込んだ検討を進めてい  
きます。

北方町の実態に沿った学校づくりを



**問** 学校構想検討委員会  
の意見書には「義務  
教育学校では、教員が主体  
となって進めていくことが  
大切である」と示していま  
すが、教員の異動を踏まえ、  
北方町の実態に沿った学校  
づくりをどのように進めて  
いくのか。

**答** 教育長  
子どもたちが安心して学  
び合い、一人ひとりの能力  
を十分に伸ばすためには、  
教員の力を十分に発揮する  
ことが不可欠です。北方町  
の実態を見てみると、それ  
を最も高いレベルで実現で  
きる仕組みが義務教育学校  
2校体制だと考えます。  
義務教育学校では、教員  
の力が十分に発揮できる。  
次のような利点があります。

- ・9年間を通して、小中学  
校の教員が連携して指導  
に当たることができる。
- ・小学校2校分と中学校2  
校分の教員配置ができ、  
指導体制の強化を図るこ  
とができる。
- ・教科担任制や英語教育の  
早期導入、学び直しや先  
行した授業など、授業へ  
の裁量度が高く、専門性  
の高い授業を行うことが  
できる。

これらの教育的な効果を  
十分に発揮するために、地  
域や保護者のみなさまと  
もに、学校づくりを進めて  
いくことが大切だと思いま  
す。  
教員の異動があることは、  
より多くの意見を取り入れ  
ていくことができるメリッ  
トだと捉え、今後は開校に向  
けた各専門部会での検討内  
容などを確実に引き継ぎな  
がら、学校づくりを進めて  
いきます。



三浦元嗣 議員

### 防災に関する情報を伝える

### 工夫について

**問** 2月に県が発表した地震の調査結果を、どのようにしてハザードマップに反映させるのか。また、住民への周知をどのように行うのか。

**答** 防災安全課長

県の調査結果は、現在作成中のハザードマップに反映させています。ハザードマップは、平成30年度末までに作成し、平成31年度早々に全戸配布する他、ホームページ上にも掲載して周知していきます。

**問** ※1防災行政無線の放送確認電話を利用しやすくする工夫、※2きたがた情報メールを確実に普及させる工夫を尋ねる。

**答** 防災安全課長

防災行政無線の放送確認電話番号は、「防災ハンドブック」や「広報きたがた」「くらしのカレンダー」に掲載している他、ホームページにも載せています。きたがた情報メールの登録については、防災講座や自主防災訓練時などにおいて、周知及び登録のサポートをしていきます。



防災ハンドブックとハザードマップ

※1 直近の放送を聞くことができる電話  
058-322-1199

※2 防災・防犯に関する緊急情報や町からの各種お知らせ情報などを、事前に登録したメールアドレスへ配信するもの

### 不登校への対応について

**問** 平成29年度の北方町の不登校児童・生徒数は何人か。また、国立教育政策研究所や日本財団などの調査結果をどのように活かしていくのか。

**答** 教育長

昨年度、年間30日以上欠席した児童・生徒は、小学校で5人、中学校で18人です。

国立教育政策研究所や日本財団の主張は、「小学校時代から不登校の予兆が見られるため、小中学校の連携が必要である」というものです。この課題の解決のために最も有効な仕組みが、まさに義務教育学校であると思います。

調査結果は、あくまで参考資料として受け止め、北方町の子どもたちの実態に

沿った教育を進めていくことが大切だと考えています。引き続き、小中学校で連携して、不登校への対応をしていきます。

その他の質問

- ・町のホームページで、防災情報をわかりやすく検索できるようにならないか。
- ・平成29年度の北方町のいじめの認知件数は。その結果からいじめに関する中1ギャップをどのように考えているか。
- ・幼児教育の無償化について、どのような財政的措置があるのか。また、給食費の負担はどうなるのか。

## 健康ポイント事業の現状と

## 今後の展開について



杉本真由美 議員

**問** 健康ポイント事業の町民の参加状況と、健康メニューの拡大等、今後の展開について尋ねる。

**答** 健康づくり担当課長 健康ポイント事業への参加者は201人で、ミナモ健康カードを発行した方は86人です。

健康メニューの拡大については、運動施設の利用や、「いきいき百歳体操くらぶ」、各種運動サークルや栄養教室を対象とするなど、幅広い展開に向けて検討しているところです。

広報誌による周知を初め、各種健診事業や健康相談の機会を利用して健康ポイント事業を周知していきます。

## フレイル予防対策について

**問** ※フレイル予防対策の現状の取り組みと今後の方向性について尋ねる。

**答** 健康づくり担当課長 現在、保健事業として年代別健診や歯科検診などを行っており、総合的・継続的な身体づくりが将来のフレイル予防に繋がると捉えています。

また、地域包括支援センターでは、「ホッと・カフェ」や「いきいき百歳体操くらぶ」などを開催しており、外出しておしゃべりしたり、身体を動かしたりすることがフレイル予防になると考えています。

町の社会福祉協議会においては、「ホッと・カフェ」などの担い手を養成する「支え合いサポーター養成講座」

を開催し、高齢者の社会参加を推進しています。

今後は、各種団体が連携して、次のような多角的アプローチを展開していきます。

- ・「いきいき百歳体操」普及のための交流会を開催し、保健センター職員による健康の話や、運動指導員によるレクリエーションを実施する。

- ・社会福祉協議会の「支え合いサポーター養成講座」の1コマを前述の交流会として啓発を図る。

- ・地域包括支援センター職員が戸別訪問する際、必要に応じて管理栄養士が同行し、栄養指導を行う。



百歳体操

※フレイルとは…加齢に伴い、筋力や気力、認知機能などの心身の活力が低下し、要介護になる一歩手前の状態。

## 学校現場における「がん教育」について

**問** 学校現場において、医療関係者やがん体験者などの外部講師による「がん教育」を行っているか。

**答** 教育課長 小学校と中学校の保健の授業で生活習慣病としての「がん」を教えています。今後、文部科学省から示されている「外部講師を用いたがん教育ガイドライン」を踏まえながら、外部講師による「がん教育」についても検討していきます。



## 上水道事業に

### 官民連携手法を取り入れられないか



村木俊文 議員

**問** 上水道事業における官民連携手法の導入について、町の見解を尋ねる。

**答** 都市環境課長兼上下水道課長 官民連携手法には、大別して、「包括的な民間委託」と「PFI等の民間資金活用」があります。

現在、官民連携手法の導入は考えていませんが、これら2つの方式の優位性などを考慮した上で、先進自治体の事例などを参考に調査研究していきたいと考えています。

**問** 上水道施設の老朽化対策の進捗状況と今後の方針について尋ねる。

**答** 都市環境課長兼上下水道課長 上水道の普及率は94.6%で、上水道施設の多くは耐用年数を迎えています。計画的な更新を図るため、平成28年度に「長寿命化計画」、平成29年度に「経営戦略」の策定を行いました。

老朽管については、経過年数が40年以上となる管路、延長26.7kmにおいて、現在5.4kmを更新しています。今後、漏水調査結果などを基に、計画的な維持管理と更新事業の平準化を行い、順次更新を進めていきます。

## 下水道事業の経営について

**問** 下水道事業の現状と今後の方針について尋ねる。

**答** 都市環境課長兼上下水道課長 平成30年度末の下水道の普及率は84.0%です。これまで、下水道施設の長寿命化事業やストックマネジメント計画の策定などを行い、順次更新を進めてきました。



水源地

今後、一案として公営企業会計の適用により、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上などに取り組みでいきます。将来にわたり持続可能なアセットマネジメントの推進を図り、適切な運営に努めていきます。



ふれあい水センター

# 6月定例会の予定

月	火	水	木	金
		<b>5/29</b> 議会運営 委員会		<b>31</b> 全員協議会
<b>6/3</b> ※1 定例会 1日目 開会・提案説明	<b>4</b> 議案精読	<b>5</b> 議案精読	<b>6</b> 定例会 2日目 質疑・委員会付託	<b>7</b> 定例会 3日目 一般質問
<b>10</b> 厚生都市 常任委員会 付託案件審査	<b>11</b> 総務教育 常任委員会 付託案件審査		<b>13</b> 定例会 4日目 採決・閉会	

※1 終了後、議案精読

全日、9:30から開催

傍聴を希望される方は、3F議会事務局で署名等の手続きをお願いします。

## 議会日誌

平成31年1月～平成31年3月

- 22日 議会運営委員会 (第2日)
- 21日 出前議会
- 19日 出前議会
- 15日 もとす広域連合  
総務介護常任委員会
- 14日 老人福祉常任委員会  
もとす広域連合
- 13日 西濃環境整備組合  
西濃環境整備組合  
常任委員会
- 12日 療育医療衛生  
療育医療衛生  
常任委員会  
出前議会  
もとす広域連合
- 7日 もとす広域連合定例会 (第1日)
- 4日 全員協議会  
第1回議会臨時会
- 2月 2月
- 11日 議会だより編集委員  
特別委員会
- 9日 行財政改革問題
- 1月 1月
- 28日 第2回議会定例会 (第1日)
- 27日 総務教育常任  
委員会協議会
- 26日 厚生都市常任  
委員会協議会
- 27日 厚生都市常任委員会  
総務教育常任委員会
- 15日 第2回議会定例会 (第4日)
- 13日 厚生都市常任委員会  
総務教育常任委員会
- 12日 厚生都市常任委員会  
総務教育常任委員会
- 11日 第2回議会定例会 (第3日)
- 8日 第2回議会定例会 (第2日)
- 5日 議会改革推進委員会  
第2回議会定例会
- 3月 3月
- 11日 第2回議会定例会 (第2日)
- 8日 第2回議会定例会 (第2日)
- 5日 議会改革推進委員会  
第2回議会定例会
- 11日 第2回議会定例会 (第2日)
- 8日 第2回議会定例会 (第2日)
- 5日 議会改革推進委員会  
第2回議会定例会
- 11日 第2回議会定例会 (第2日)
- 8日 第2回議会定例会 (第2日)
- 5日 議会改革推進委員会  
第2回議会定例会